



総務委員会・副委員長  
市議:瀬戸裕美子

# つくば・市民ネットワーク 市議会速報

発行責任者/つくば・市民ネットワーク会派代表 瀬戸裕美子  
つくば市千現1丁目18-5-101 Tel&Fax: 859-0264  
E-mail:tsukubahotnet@ybb.ne.jp  
http://www.geocities.jp/tsukubahotnet/



環境経済委員会委員  
市議:永井悦子

3月定例市議会(2月25日~3月18日)が終了しました。

## 風車事件、上告より行政の体質改善を!

今議会に、市民ネットは風車事件の上告取り下げを求める決議案及び H22 年度予算の修正案を提案しましたが、賛成少数で否決されました。

市内の小中学校に設置した風車が計画通り発電しなかった問題で、H18年に市が早稲田大学等を訴えた賠償請求事件は、今年1月20日に、**市に早稲田大学に比べて格段に重い責任がある**と控訴審判決が下りました。理由は①市は過去の調査などから市内の風の状況が悪く売電事業の見通しは厳しいことを知っていた②つくば市民環境会議や東京電力から市内の風速の低さや計画の不備を指摘されていた—というものです。

市民ネットはこの訴訟に当初から反対してきました。なぜなら、**現地の風況調査もせずに23基もの風車を設置した事業の失敗は市にも責任があり、事業の進め方の問題点を明らかにし再発防止に努めることが重要である**と考えたからです。

2月、市は「承服しがたい判決」と最高裁へ上告しました。これまで風車裁判には約3700万円、さらに上告の着手金で約860万円の税金が投じられています。市民ネットでは「最高裁で取り上げられるのは、憲法違反に関することか、法律・条例に関すること、上告は棄却される可能性が高く、税金のムダ」と上告取り下げを求める決議案と予算の修正案を提案しましたが、結果は否決でした。(各議員の賛否はウラ面)

市は**風車事業の失敗を教訓として、愚かな行政運営を繰り返す真の原因を究明し、体質改革に今すぐ力を注ぐべきです**。また、議会は監視・監督の役割をきちんと発揮しなければなりません。市民ネットは風車問題が風化されることのないよう、ひきつづき情報発信していきます。

### —風車事件・裁判の経緯—

- H16. 4月 環境省の事業に応募
- 6月 " 採択
- 9月 風車建設費予算3億円を議決
- H17. 4~6月 小中学校へ風車23基設置
- 11月 市民の調査から予定通りの発電がないことが発覚
- H18. 4月 市が早稲田大学等を訴える (約3億円の損害賠償請求)
- 9月 環境省より補助金返還命令 " へ 1億8500万円返還
- H20. 9月 一審判決 (過失割合:早大7割、市3割) 早稲田大学が即日控訴
- 10月 市も控訴
- H22. 1月 控訴審判決(早大3割、市7割)
- 2月 市は不服として上告

### 一般競争入札の全面導入を求める決議案を議員提案。

・・・しかし僅差で惜しくも否決!

公共事業契約の健全化のため、不透明な随意契約や指名競争を減らし、一般競争入札の全面導入を求める決議案が議員有志から提案され、市民ネットは賛成しましたが、賛成13、反対15、棄権3で惜しくも否決されました。(各議員の賛否はウラ面に)

### 議員と話そう会

定例市議会の報告を兼ね、代理人の瀬戸、永井を交え、様々な情報と意見交換を行います。ぜひ、ご参加ください。

- 5月11日(火)13時半~15時半 豊里公民館
- 5月12日(水)13時~15時 並木公民館
- 5月13日(木)10時~12時 荻崎公民館
- 5月14日(金)10時~12時 春日公民館

# 3月市議会「一般質問」で確認した項目

せと ゆみこ  
瀬戸 裕美子

1. 地域公共交通総合連携計画(利用者意見の反映など)
2. 学校給食(ビジョン・新センター建て替え計画など)
3. 次世代育成支援対策行動計画・後期計画  
(中高生の支援施策、障害のある子どもへの支援など)
4. 児童福祉施設適正配置計画(保育所民営化など)

ながい えつこ  
永井 悦子

1. 自治基本条例制定(理念・見解、市民参画)
2. 環境政策(進捗状況、市民参画など)
3. 公文書管理(庁舎移転後の保管など)
4. 風車問題(判決内容、控訴・上告理由など)
5. 産業振興(今後の農業振興の展望)

※ 詳しい内容は、4月中旬発行予定の「つくば・市民ネットワーク通信第22号」に掲載します。  
配布ご希望の方はつくば・市民ネットワーク事務局(Tel.859-0264)までご連絡ください。

## 学校給食センター大規模化の見直しをもとめる請願 署名9,906筆、不採択！！

つくば市では「新学校給食衛生基準への適応」「給食数の確保」を理由に、H15 開設の筑波学校給食センター以外の5センター(1800~6500食規模)を56億円かけ、12000食のセンター2ヶ所に集約・新築する「新学校給食センター施設整備計画」が提案された。それに対し「**大規模はリスクが高い**」「**食育の推進など望ましいあり方に逆行している**」など検討不十分なこの計画の見直しを求め、請願が提出された。市民からは「計画について全く知らなかった!」「何故こんな大きなセンターなの?」「どうして現地に建て替えないの?」と疑問の声と共に新計画見直しに賛同する総数9906筆の署名が集まった。市民ネットも「**学校給食自体のあり方をまず検討し、それに適した施設を整備するのがスジ。しかも巨額の経費をかけ、向こう30年は使用するセンター建設計画だけに、十分な周知と慎重な議論・検討が必要で見直すべき**」と賛成討論で主張した。しかし、結果は不採択だった。今後も、教育委員会へ見直しを求める予定だ。(詳細は通信 22 号に掲載!)

また、「食品表示制度の抜本改正について国への意見書提出を求める請願」は、12月議会で「近隣自治体の調査をしてから審議したい」と継続になっていた。今回、請願者から丁寧な説明が行われたにもかかわらず、またしても確たる理由もなく継続案件になった。納得いかぬ審議結果に傍聴者一同、啞然とするばかりだ。

### 審議結果 (3月議会)

「日本伝統食に基づく食育を求める請願」は『趣旨採択』で全員異議なく採択されました。

修正案・決議案・請願の内容 (賛成:○、反対:×)	結果	つくば・市民ネットワーク	親政の会	つくば市民政策研究会	つくばクラブ	公明党	民主党	日本共産党	新社会党	ネクストつくば	愛してゐつくば
平成 22 年度一般会計予算から風車裁判費用を除く修正案	×	○	×	×	×	×	○	○	×	×	○
風車裁判上告の取り下げを求める決議案	×	○	×	×	×	×	○	○	棄権	×	○
風車事業に関する裁判事件を終結させ、二審判決に沿って損害賠償請求を求める請願	×	○	×	×	×	×	○	○	○	×	○
学校給食センター大規模化の見直しを求める請願	×	○	○ ×:大久保	×	×	×	× 棄権:五十嵐	○	○	×	×
一般競争入札への全面移行を求める決議案	×	○	○	×	×	×	○ 棄権:今井	○	棄権	×	棄権
各会派の所属議員(敬称略) *:会派代表 (議員数32・議長:鈴木)		*瀬戸 永井	*塩田 塚本、大久保 木村、市川 境、矢口	*高野 須藤、柳沢 安井、吉葉 古山	*久保谷 松岡、飯岡、 石川、鈴木	*小野 馬場 浜中 山本	*今井 田宮 五十嵐	*橋本 田中	*金子	*星田	*ハイズ

「食品表示制度の抜本改正について国への意見書提出を求める請願」「永住外国人への地方参政権付与の法制化に対し反対する意見書提出を求める請願」「つくば市の動物愛護政策に関する請願」は更なる審議が必要と継続審議になりました。